

15 未来に続く快適で魅力あるまちづくりの推進について

【国土交通省】

長野県の状況

●未来に続く快適で魅力あるまちづくりの推進

- ・ 2050ゼロカーボン実現に向けた脱炭素のまちづくりを県総合5か年計画に位置付け、コンパクトシティやグリーンインフラを推進
- ・ U R 都市機構との包括協定締結や、公民学が連携した「信州地域デザインセンター（UDC信州）」を開設し、県が積極的に関与して市町村を支援し、魅力あるまちづくりを推進

取組

○脱炭素のまちづくり

- ・ 信州まちなかグリーンインフラ推進計画を策定（R3.4）まちなかグリーン化を推進し、県内主要都市でエリアビジョンを公表（R5.3）
- ・ 県独自にまちなかの快適空間を創出する取組の実施（R4～）中心市街地の再生やウォークアブルなまちづくりにより、コンパクトシティを推進
- ・ 広域シェアサイクル社会実験などによる脱炭素への取組を実施

○市町村の魅力あるまちづくりを支援

- ・ 信州地域デザインセンター（UDC信州）を開設（R元.8）これまで33市町村から56件のまちづくり相談を受け、状況に応じた支援を実施

○個性を活かした魅力とにぎわいのある都市公園の整備推進

- ・ 県内17都市公園の運動施設を、令和10年開催予定の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の総合開・閉会式会場及び各競技会場に選定し、都市公園のにぎわい創出を推進



グリーンインフラの一例
（公園駐車場の緑化）



UDC信州による
広域シェアサイクル社会実験の実施

課題

- **2050ゼロカーボン実現**に向けた**脱炭素のまちづくり**を推進するため、都市計画道路や都市公園整備事業、市町村が進める都市構造再編集中支援事業への**まちづくりに必要な財源の確保**が必要
- 「**信州やまなみ国スポ・全障スポ**」の総合開・閉会式及び各競技会場に選定されている、**都市公園の運動施設の整備、老朽化した施設の改修**のため、**大会開催までの短期間で多額の費用が必要**

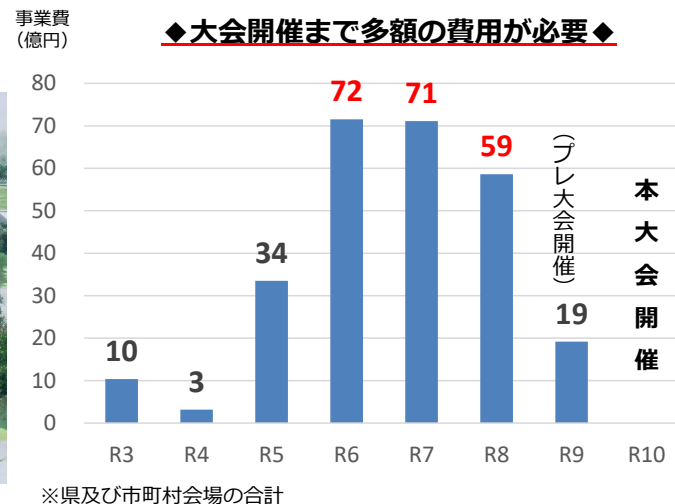
<都市構造再編集中支援事業(市町村事業)>



【野沢地区(佐久市)】

○松本平広域公園陸上競技場 (S52年度供用開始) 第82回国スポ・第27回全障スポ関連施設整備に係る事業費

総合開・閉会式及び陸上競技の会場
老朽化のため現地建替え (総事業費約130億円)



提案・要望

1 快適で魅力あるまちづくりのための予算措置

都市計画道路や都市公園の整備事業、市町村が進める都市構造再編集中支援事業など、持続可能なまちづくりに必要な予算を確保すること

2 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会「信州やまなみ国スポ・全障スポ」開催に伴う施設整備への支援

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の成功のため、総合開・閉会式会場及び各競技会場となる**都市公園の施設整備に必要な予算を確保**すること